

は し が き

この記録は、平成7年7月23日施行の第17回参議院議員通常選挙、平成7年8月9日執行の福岡県有明海区漁業調整委員会補欠選挙及び平成7年7月9日から平成7年12月10日までに執行された市町村長、議会議員選挙の結果を収録したものです。

第17回参議院議員通常選挙は、選挙の年と言われた平成7年において、4月の第13回統一地方選挙に続くもので、改正公職選挙法のもとで初めて執行された国政選挙であり、連立政権のもとでの初の本格的な国政選挙として注目されました。

本県選挙区では、定数2に対し、6人が立候補しましたが、新進党、社会党の現職が他を抑えて当選しました。

全国的には、野党である新進党が改選議席の19議席から倍増して40議席を獲得し、比例区でも最多の18議席を確保する一方、自民、社会、新党さきがけの与党3党は改選議席の過半数を辛うじて確保するにとどまりました。

今回の投票率は今までで最も低かった前回の投票率をさらに下回り、全国平均で44.52%、福岡県平均で43.54%と、ついに過半数を割る結果となりました。これは国民の政治不信が今回の結果を生んだとも言えます。

この結果を受けて、選挙管理委員会としては、政治への参加をより一層訴えていかなければなりません。

最後に、今回の選挙が大きな問題もなく無事終了したのは、各市区町村選挙管理委員会をはじめ関係各位の多大な御協力の賜物と深く感謝する次第であります。

この記録を関係各方面でご活用いただければ幸いに存じます。

平成8年3月

福岡県選挙管理委員会

委員長 田 辺 俊 明